

会 議 記 録				
会 議 の 名 称	総務文教常任委員会			会議場所 第3委員会室 担当職員 山内
日 時	平成31年2月13日(水曜日)			開 議 午後5時10分
				閉 議 午後5時24分
出席委員	◎福井 ○木村 三上 浅田 山本 松山 木曾 石野			
執行機関出席者				
事務局	山内事務局次長			
傍聴	<input checked="" type="checkbox"/> 可・否	市民 0名	報道関係者 0名	議員 0名

会 議 の 概 要

17 : 10

(事務局説明)

年長議員を臨時委員長として委員会を開議し、委員長の選出を行っていただく。
年長委員の石野委員、委員長席へ。

[石野臨時委員長 委員長席へ移動]

<石野臨時委員長>

ただ今から開議する。委員長が選出されるまでの間、議事を進めさせていただく。
よろしく願います。

1 正副委員長の互選について

<石野臨時委員長>

これより委員長の互選を行う。選挙の方法については、会議規則第126条の規定により、投票又は指名推選による。どちらの方法で行うか、意見を伺う。

<木曾委員>

指名推選で。

<石野臨時委員長>

指名推選により行うことに異議はないか。

(異議なし)

<石野臨時委員長>

異議なしと認め、選挙の方法は指名推選とする。

それでは、私から指名したいと思うが、これに異議はないか。

(異議なし)

<石野臨時委員長>

異議なしと認め、福井委員を委員長に指名する。これに異議はないか。

(異議なし)

<石野臨時委員長>

異議なしと認め、よって福井委員が委員長に当選された。

[福井委員長 委員長席交代・あいさつ]

<福井委員長>

次に、副委員長の互選を行う。

選挙の方法について、委員長の選出と同様に、指名推選により行うことに異議はないか。

(異議なし)

<福井委員長>

異議なしと認め、選挙の方法は指名推選とする。

それでは、私から指名したいと思うが、これに異議はないか。

(異議なし)

<福井委員長>

異議なしと認め、木村委員を副委員長に指名する。これに異議はないか。

(異議なし)

<福井委員長>

異議なしと認め、よって木村委員が副委員長に当選された。

[木村副委員長 副委員長席へ移動・あいさつ]

2 審議会委員等の選出について

①京都中部広域消防組合議会議員 4名

②亀岡市防災会議委員<委員長> 1名

③亀岡市人権啓発推進協議会幹事<委員長> 1名

<福井委員長>

次に、審議会委員等の選出について、事務局より説明を願う。

[事務局説明]

京都中部広域消防組合議会議員4名と、先日の初幹事会において、申し合わせのとおり委員長のあて職とすることの確認をいただいている、亀岡市防災会議委員1名、亀岡市人権啓発推進協議会幹事1名について、それぞれ選出をお願いする。

<福井委員長>

最初に、京都中部広域消防組合議会議員について、定数は議長を除いて4名だが、どのように取扱うか、ご意見を。

<木曾委員>

前期の2年間は、新清流会と緑風会で2人ずつ出させていただくということでしょうか。後期の2年間は、共産、公明で1人ずつ出していけば、全体的なバランスからもよいのではないかと。

<三上委員>

希望としては、私も消防組合議員として勉強させていただきたいという思いはあるが、それで結構である。

<山本委員>

それで結構である。

<福井委員長>

新清流会からは、私と浅田委員でよろしく願います。

<木曾委員>

緑風会からは、私と木村副委員長でよろしく願います。

— 全員了 —

<福井委員長>

次に、亀岡市防災会議委員1名について、申し合わせのとおり、委員長を選出することによろしいか。

— 全員了 —

<福井委員長>

次に、亀岡市人権啓発推進協議会幹事1名について、申し合わせのとおり、委員長を選出することによろしいか。

— 全員了 —

① 京都中部広域消防組合議会議員

福井英昭、木村勲、浅田晴彦、木曾利廣

② 亀岡市防災会議委員

福井英昭（委員長）

③ 亀岡市人権啓発推進協議会幹事

福井英昭（委員長）

3 その他

[事務局説明（防災会議の日程等）]

<福井委員長>

今後、委員会運営について、ご協力のほどよろしく願います。

これにて散会とする。

散会 ～17:24